

ナレーション完成稿

にっぽん農紀行

ふるさとに生きる　　〽　島根県編　　〽

太古と現代をつなぐ農の縁えにし

① アバン

○ 出雲大社

1 縁結びの神様として知られる
出雲大社。
いずもたいしや

○ 参拝の人々

2 人々は様々な縁を求めて
お参りします。

○ 神迎えの神官

3 八百万やおよろずの神々を迎える人々。

○ 田園と電車

4 太古と現在が共存する風土の中で
人々の生活が営まれています。

○ 登校の子供たち

5 神楽殿のしめ縄は
日本一の大きさを誇っています。

○ 大しめ縄風景

6 色鮮やかなほし柿。
どこか懐かしいふるさとの風景が
ここにはあります。

○ 干し柿の風景

○ 出雲平野パン

にっぽん農紀行
ふるさに生きる

太古と現代をつなぐ農の縁

— 島根県編 —

○ 斐伊川夕景

<p>○古事記</p>	<p>7 日本最古の歴史書、古事記。 その中には、出雲ゆかりの神話が たくさん描かれています。</p>
<p>○神楽ロング</p>	<p>8 神話の舞台ともなった稲佐の浜で 毎年上演されている出雲神楽。</p>
<p>○神楽UP</p>	<p>9 演じられているのは「国譲り」という 神話が題材の演目です。</p>
<p>○出雲大社ZU</p>	<p>10 大国主命が天照大御神に 国を譲るといふ有名な物語です。</p> <p>11 国を譲った大国主命の住いとして 作られたのが、 出雲大社だと言われています。</p>
<p>○社殿模型・階段</p>	<p>12 古代の出雲大社は、現在の社殿とは ずいぶん違う形をしていたようです。</p> <p>13 人々は長い階段を登って 参拝するという形になっていました。</p>
<p>○社殿模型・柱</p>	<p>14 社殿の高さは9.6メートルもあったと 伝えられています。</p>
<p>○社殿模型・全体</p>	<p>15 私たちの想像をはるかにこえる 大きさだったのです。</p>

○銅剣の展示

19 また、近年の発掘調査では、
県内の遺跡から大量の青銅器群が
発見され、
人々の目を驚かせています。

○銅鐸の展示

20 いったい古代出雲には
どのような人々が住み、
どのような生活をしていたので
しょうか。
私たちの興味は尽きません。